

・過年度の業務・工事成果の横展開を図るため、「BIM/CIM事例集」を公開中
(<https://www.nilim.go.jp/lab/qbg/bimcim/usecase/index.html>)

・HPにおいて、キーワード、工種や活用段階(設計、工事 等)により検索が可能

QR
リンク



BIM/CIM事例集							
キーワードを入力してください							
PDF保存	登録年月日	タイトル	年度	登録機関	分野/工種	活用段階	発注者の生産性向上
フィルター 44件 / 全44件	2024/9/30	3次元モデルを共有し進捗管理に活用	▼	R4	国土交通省北海道開発局	道路	施工管理
+	2024/9/30	調査・計画段階における3次元モデルの利活用	▼	R5	国土交通省北海道開発局	道路	調査・計画
+	2025/6/16	コンクリート構造物(橋梁)の BIM/CIM 構築	▼	R5	国土交通省北海道開発局	道路	設計
+	2024/9/30	レーザースキャナによる構造物の可視化(西和沢橋歩道橋)	▼	R4	国土交通省北海道地方整備局	道路	設計
+	2024/9/30	平面図、断面図の自動作成	▼	R4	国土交通省北海道地方整備局	道路	設計
+	2024/9/30	施工時の水位影響調査に伴う、協議資料作成の労力削減	▼	R3	国土交通省北海道地方整備局	道路	協議・地元説明

▲BIM/CIM事例集HP トップ画面

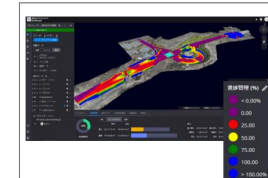
特徴

- ・優良事例のBIM/CIM活用方法及び効果を1枚の個票(PDF保存可)で確認可能
- ・省人化にどの程度寄与したかを定量的(人・日)に記載
- ・キーワード、分野/工種、活用段階などで絞り込み検索可能

BIM/CIM事例集	
PDF保存	登録年月日
タイトル	
フィルター 44件 / 全44件	3次元モデルを共有し進捗管理に活用
+	BIM/CIM 情報
+	資料
+	業務・工事名
+	一般国道5号 余市町 登川改良工事 他
+	発注者
+	国土交通省北海道開発局 小樽開発建設部 小樽道路事務所
+	受注者
+	協成建設工業株式会社 他
+	工期
+	2023/3/23~2024/3/11
+	モデル作成者
+	受注者が作成
+	業務/工事の概要
+	道路土工(掘削工、盛土工)
+	使用ソフトウェア
+	Smart Construction Dashboard、Civil 3D
+	3次元モデル詳細度
+	300:全体

3次元モデルを共有し進捗管理に活用

概要: 工事進捗管理の実施にあたり、クラウドを活用したシステムに3次元モデルを登録することで、発注者が随時進捗を把握でき、進捗管理に係る施工業者への問い合わせが省力化された。また、従来は掘削側と盛土側で報告される日当り施工量に差異があった場合の確認手段が無く、土配調整に苦慮したが、本手法を用いることで施工量を正確に把握することが可能となり、土配調整の検討精度の向上、労力削減が図られた。



進捗管理(ヒートマップ)



進捗管理(寸法等)

BIM/CIMの具体的な活用方法と課題

活用方法: 3D設計と3D測量比較によるヒートマップを共有することで、出来形と進捗管理を確認することが可能なため、受注者への問い合わせの時間が短縮し、9割の労力の削減が図れた。

従前: 4.0回・h(4回×1.0h)/月
CIM: 0.4回・h(4回×0.1h)/月

課題:

北海道特有の冬期積雪での使用が難しい。

積雪や場内待雪が発生するため土工数(人)の調整が必要となるため使用期間が限定される。

省人化にどの程度寄与したかを定量的に記載

BIM/CIM情報

工事名	一般国道5号 余市町 登川改良工事
発注者	国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部 小樽道路事務所
受注者	協成建設工業 株式会社 他
モデル作成者	受注者が作成
工事概要	道路土工(掘削工、盛土工)
使用ソフトウェア	Smart Construction Dashboard、Civil 3D
CIMモデル詳細度	300:全体
属性情報	—

▲事例個票(課題に対する活用方法、効果を記載)

